

令和7年度予算 ごみ処理手数料の市民還元事業について

◎概要

平成20年6月に開始した新ごみ減量制度では、ごみの減量・リサイクルの推進を目的に、10種13分別での収集を行うとともに、「ごみは有料、資源は無料」の考え方のもと、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「粗大ごみ」を有料化しました。
この制度の趣旨から、ごみ袋作製経費等を差し引いた手数料収入については、直接の費用である「ごみ処理経費」には充てずに、3本柱である「資源循環型社会促進策」「地球温暖化対策」「地域コミュニティ活動の振興」に資する事業に充当することで、市民還元しています。令和3年度からは新たな柱として、「未来投資に向けた取り組み」にも充当しています。

◎財源

	予算額	備考	所管課
ごみ処理手数料収入(A)	910,729	指定袋・粗大ごみ処理券による手数料収入	廃棄物対策課
指定袋作製等経費(B)	484,134	指定袋・粗大ごみ処理券作製経費、保管・配送、販売委託(バイオマスプラスチック製の指定袋作製経費を含む)	廃棄物対策課
市民還元事業財源(A)-(B)	426,595		

◎市民還元事業

	予算額	内訳	予算額	主な事業	所管課
(1) 資源循環型社会促進策	286,233	○分別意識の向上と啓発	35,238	情報紙「サイチョプレス」をはじめ多様な媒体での情報発信や啓発活動の実施	循環社会推進課 廃棄物対策課
		○食品ロス削減推進事業	10,526	食品ロス削減に向けた啓発活動や、食品関係事業者と連携した取組の実施	循環社会推進課
		○家庭系生ごみ減量化の推進	6,712	生ごみ処理器の購入費補助、段ボールコンポストの普及啓発など	循環社会推進課
		○古紙資源化の一層の推進	115,887	集団資源回収奨励金、古紙行政収集地域活動支援金の交付など	廃棄物対策課
		○古布・古着の拠点回収費	50	古布・古着の拠点回収の実施	廃棄物対策課
		○クリーンにいがた推進員育成事業	45,885	クリーンにいがた推進員への報償費、研修会など	廃棄物対策課
		○ごみ集積場設置等補助金	52,091	ごみ集積場設置などへの補助	廃棄物対策課
		○地域清掃等への助成	14,961	環境美化活動への助成	廃棄物対策課
		○不法投棄・違反ごみ対策	4,883	監視カメラや看板の設置、廃家電や処理困難物の不法投棄対策	廃棄物対策課
(2) 地球温暖化対策	17,728	○環境教育・環境学習に対する支援等	6,429	環境学習用コンテンツの作成、環境教育の支援など	環境政策課
		○高性能省エネ住宅普及事業	600	市民への認知度向上のためのセミナーの実施	環境政策課
		○防犯灯(LED灯)設置補助金	10,699	LED灯などの環境配慮型防犯灯への補助	市民協働課
(3) 地域コミュニティ活動の振興	119,787	○ごみ出し支援	9,787	ごみ出しが困難な世帯に対する支援活動への助成	廃棄物対策課
		○地域活動への支援(地域活動補助金等)	110,000	地域課題の解決を図る活動などへの支援	市民協働課
(4) 未来投資に向けた取り組み	2,847	○持続可能な社会に向けた人材育成と実践	2,497	小中学校での環境学習の授業支援	環境政策課
		○環境優良事業者等認定制度	350	3Rの推進・脱炭素化・食品ロス削減に貢献する市内企業や団体を認定	循環社会推進課
合計 (1)～(4)	426,595				